

今週のカナダ・パビリオン

今週のハイライト

- * ノースウェスト準州ウィークです！ この特別なテーマを持つイベントで、カナダの北方文化の趣を体験してください。
- * オンタリオ州トロントの著名なシェフ、ススール・リー氏に会ってください。
- * ニューブランズウィック州モンクトン出身のアカディアンで、受賞経験をもつ作家、フランス・デーグル女史の作品に出会ってください。
- * カナダ・デー・ポスター・チャレンジの最優秀賞受賞者である、サスカチュワン州の 14 歳の少女、ジェニファー・トゥロングさんが愛知万博を訪れます。
- * ニューファンドランド・ラブラドール州出身の国際的に評価の高いグループ、マウント・パール・ショー・クワイアの公演をお楽しみください。

特別イベント

7 月 26、28 日: **カナダ・パビリオンはカナダ・デー・ポスター・チャレンジの最優秀賞受賞者を歓迎**
サスカチュワン州リジャイナの 14 歳の少女、ジェニファー・トゥロングさんが、今年度のカナダ・デー・ポスター・チャレンジで全国優勝者になりました！今年、7,500 人近くの生徒達が、カナダやカナダ人であることの誇りを絵に表現したポスターをつくって応募しました。ジェニファーさんの受賞作品のタイトルは、“開拓者、探検家、そして北方先住民族の人達の苦労が、今日のカナダという素晴らしい国の創造に導きました。”というものでした。ジェニファーさんとその家族が、賞品の一部として、7 月 26 日と 28 日に愛知万博を訪れます。

グローバル・コモン 2 ステージでの公演

7 月 27 日: **マウント・パール・ショー・クワイア (午後 1 時 15 分)**

マウント・パール・ショー・クワイアは、ニューファンドランド・ラブラドール州マウント・パールを拠点とする国際的に評価の高いグループです。このグループは、主にマウント・パール中学校やマウント・パール高校の既に歌手やダンサーとしても優れた技量を持つ生徒たちで構成されています。彼らは地元だけでなく、カナダ全国、あるいは海外でも公演し、多くの賞や感謝状を受けています。特筆すべきは、彼らの最近のミュージカル、“*Threnody Peace Education Project*”は、カナダのエドリアン・クラークソン総督の後援でプロデュースされたものです。音楽を通して、カナダの価値と文化を紹介し、高める役割を担っている、この有能な若者たちのグループを見る機会をお見逃しなく。マウント・パール・ショー・クワイアに関する詳細は、次のサイトをご覧ください: www.mountpearlshowchoir.com

カナダ・パビリオンのマニユライフ生命 VIP ラウンジへの今週の来訪者

7月25 - 29日: ノースウェスト準州ウィーク

日本とノースウェスト準州(NWT)との結びつきを強化する目的で、カナダ・パビリオンは、この特別テーマ週を催します。ノースウェスト準州の知事、ジョセフ L. ハンドリー氏をはじめとする VIP ゲストも来館します。同知事は、7月25日(月)午後5時45分から、この週の特別活動の予定を報道関係者に説明する予定です。この5日間にわたるイベントでは、一連の訪問、プレゼンテーション、レセプションを通して、カナダの関係者と日本のビジネスマン達が交流します。特別イベントとして、7月26日午後6時から、ジャック・カルティエ・クロシアと彼のキヴィク(ジャコウウシの毛)製衣料品のコレクションのファッション・ショーが行われ、7月26、27日には、オーロラと世界クラスの観光デスティネーションとしてのNWTに焦点を当てた様々な観光レセプションが催されます。また、ハリー・ウィンストンが、7月28日午後6時から、VIP ゲストを対象にカナディアン・ダイヤモンド・イベントを行うとともに、NWTのストーリーテラーや職人を紹介する活動も企画しています。さらに、7月29日(金)の午後4時頃には、NWTのイエローナイフへのエア・カナダのペア航空券が幸運な来館者に授与される予定です。

7月24日: ススール・リー シェフがカナダ・パビリオンを訪問

カナダで最も著名なシェフの一人、ススール・リー氏が、愛知万博カナダ・パビリオンの若いシェフ達に会って、彼の代表的な料理を実演・指導します。リーシェフの今回の訪日には、カナダのTVクルーとフードライターが同行し、彼の愛知万博や近隣の観光地への旅行取材します。ススール・リー氏は、香港で生まれ育ち、現在はオンタリオ州トロントに在住し、活躍しています。彼の料理の才能は、絶賛を博しており、彼のレストランは、ジェラルド・デパルデュやロビン・ウィリアムスといった著名人がよく訪れるホットスポットとして知られています。なお、リーシェフの訪日は国際観光振興機構と日本航空が後援しています。ススール・リー氏に関する詳細は www.susur.com をご覧ください。

7月24日: フランス・デーグル女史

この受賞経験を持つアカディアン作家は、今日までに10冊の小説を出版しています。代表的なものは、映画、演劇、ラジオ作品にもなった *Petites difficultés d'existence (Life's Little Difficulties)*、*Pas Pire (Just Fine)*、*Un fin passage (A Fine Passage)* の三部作です。彼女は、いくつかの権威ある文学賞を受賞しています。愛知では、フランス・デーグル女史は、7月17日の午後2時から4時まで、フランス文化研究グループを相手に朗読し、また7月24日の午前11時30分から午後1時まで、カナダ・パビリオンのマニユライフ生命VIPラウンジにも登場する予定です。フランスからの移民が多く居住していたことからアカディーの旧名でも知られるニューブランズウィック州、ノバスコシア州、プリンス・エドワード・アイランド州の3州では、アカディアンとよばれる人々が独特な文化を形成していることで知られています。アカディアの精神を見事に表現した、この受賞経験をもつ作家を知るまたとない機会をお見逃しなく。

カナダ・パビリオンでの来週のイベント: 6人のカナダ人ストーリーテラーの一人、カート・イジエェアック氏が8月3日から8日までカナダ・パビリオンを訪問しますので、会ってください。ウォーパーティーのヒップホップ・ミュージックを通して、カナダの北方先住民族(ファースト・ネーション)の力強いストーリーを体験してください。カナダと日本の高校生たちによる文化交流の日である、マニユライフ・ジュニア・アチーブメント・イベントに参加してください。カナダ民族遺産大臣 兼 女性の地位担当大臣、およびカナダの国際博覧会への参加の責任者である、リザ・フルラ大臣が8月6日から10日まで、カナダ・パビリオンを訪れる予定です。

詳細は、カナダ・パビリオンの公式ウェブサイトをご覧ください。

www.expo2005canada.qc.ca

ご存知でしたか?

カナダ・パビリオンには、既に200万人以上の人達が来館し、有名なオーロラのイメージを楽しまれました。実際のオーロラを見る最高の場所は、ノースウェスト準州にあります。今年、同州では、11,000人以上の日本人観光客の来訪が見込まれています。